



他県に負けないブランド力と情報発信力の強化を

茨城県の最大のウィークポイントはブランド力と情報発信力の不足です。

日本一の蕎麦粉、魚沼産にひけをとらない茨城米、夕張に発送されているメロン、小布施の「栗お強」に使われている茨城の栗などイメージ販売戦略的な話題も多くあります。多くの農産物がトップクラスの茨城、ファクトリーブランドから人気ブランドへ転換するためのブランド力と情報発信の強化、それは内的にも食の安全、地産地消にもつながります。

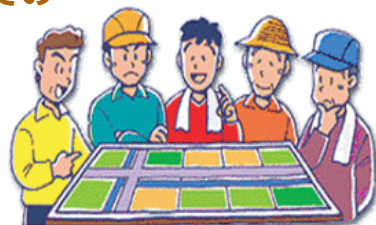
ファクトリーブランドからプレステージブランドへの転換

茨城県農業産物産出額全国順位

1位	2位	3位
メロン	コシヒカリ	パセリ
レンコン	ピーマン	豚
干しいも	レタス	ネギ
みず菜	梨	スイートコーン
芝	白菜	かぼちゃ
チンゲンサイ	ごぼう	にら
みつば	蕎麦	しそ
くり	甘藷	春菊
鶏卵	落花生	
	らっきょう	
	切り枝	

(平成19年度)

- ・農業指導者による生産販売までの指導の徹底
- ・加工食品の開発促進
- ・茨城ブランドの確立
- ・スーパー、コンビニとの提携
- ・アンテナショップの充実
- ・道の駅など直売所での広報力強化



茨城県でも「うまいもんどころ推進室」が設立されて農産物の情報発信に力を入れ始めました。また、鉾田産メロンを使用したメロンプリンやメロンパンがコンビニで販売されたり、茨城産のくりを活かしたスイーツ開発など様々なブランドイメージ向上のための取り組みがされています。茨城の農産物は全国にも潜在的な需要があることは今の市場が証明していますが、多くの農産物が無名のファクトリーブランドの域を出ていません。

茨城の農産物はクオリティが高いが故に高ブランド農産物の影武者になっているという現状にあります。リードとなる農産物をブランド力と情報発信力の強化により、ファクトリーブランドから人気ブランドへ転換させることが農業大国、豊かな茨城県をつくるファクターであると思います。

～川口まさやプロフィール～

川口政弥(かわぐちまさや) 昭和32年6月25日つくば市生

- ・日本大学法学部卒業
- ・川口自動車(株)代表取締役
- ・取手市藤代商工会理事
- ・社団法人龍ヶ崎法人会理事
- ・元取手市六郷小学校PTA会長
- ・藤代ギャラリー代表
- ・ネパール教育支援基金代表
- ・藤代ロータリークラブ所属
- ・県政改革フォーラム代表
- ・文化活動応援団団長
- ・第13回東南アジア青年の船参加

身長：176cm・体重 68 kg
趣味：旅行・読書
血液型：A
星座：蟹座
家族：母・妻・子供 2人
特技：英会話



川口まさや後援会事務所

〒300-1535 取手市清水947-1

討議資料 後援会員募集中、詳しくは上記へご連絡ください。

電話 0297-83-3617 FAX 0297-83-3641
http://kawaguchimasaya.com
mail:info@kawaguchimasaya.com